

No. 3 主体的な学びがつながる「生活単元学習」の授業づくり（特支校）
－新学習指導要領をふまえて－

- 1 主旨 知的障害のある児童生徒の生活全体を見渡し、学びのつながりを追求した創造的な単元開発や授業づくり、そのための協働性と同僚性のある組織づくりを新学習指導要領との関連性の中で学ぶ。
- 2 対象 県内の学校・幼稚園・保育園・関係機関・施設等に勤務する教職員全般
- 3 主管 福井県特別支援教育センター
- 4 日時および会場

平成30年8月27日（月） 10:00～16:00

福井県特別支援教育センター 会議室

〒910-0846 福井市四ツ井2丁目8-1

 特別支援教育センター建物の正面右（西側）に臨時駐車場を設けます。（別添地図参照）
センター駐車場のゲートを通らずに、そちらに駐車してくださいよう、お願いします。 駐車場は先着30台です。満車の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。

5 日程および内容

時 間	テーマ および 講師	内 容
9:30～10:00	受 付	
10:00～10:10	開講の挨拶・講師紹介 福井県特別支援教育センター所長 西尾 幸代	
10:10～12:00	<講義1> 「主体的でつながりのある生活単元学習の授業づくり」 広島大学大学院 准教授 竹林地 毅 氏	・ 学びのつながりがある生活単元学習の授業づくりを新学習指導要領との関連性の中で学ぶ。
12:00～13:00	昼 食 ・ 休 憩	
13:00～15:00	<演習> 「単元シートを活用した授業の改善」 広島大学大学院 准教授 竹林地 毅 氏	・ 新学習指導要領を踏まえた、単元計画と授業の改善について学ぶ。
15:10～15:40	<講義2> 「カリキュラム・マネジメントと協働性・同僚性のある組織づくり」 広島大学大学院 准教授 竹林地 毅 氏	・ 創造的な生活単元学習を深めるため、カリキュラム・マネジメントと協働性・同僚性のある組織づくりを学ぶ。
15:40～15:55	<質疑応答>	
15:55～16:00	閉講の挨拶・事務連絡	

本講座担当者 福井県特別支援教育センター 指導主事（特別支援教育）大石橋 義治
〒910-0846 福井市四ツ井2丁目8-1 TEL 0776-53-6574 FAX 0776-52-6272
E-mail: tokuse01@pref.fukui.lg.jp

